



高知県北川村役場
広 報

またがわ

3

No. 619

Mar 2018



2月18日(日) 中芸地区子ども駅伝競走大会

Contents

学校通信

- 中芸地区子ども駅伝競走大会 3
- 地域おこし協力隊日記 4
- 北川村観光協会からのお知らせ 4
- 議会だより 5～10
- 中岡慎太郎先生顕彰会だより 11
- マイカ・ラビノウィッツです！ 12
- 保健だより 15
- みどり保育所PHOTO通信 16

北川村の人口・世帯数

平成30年1月31日現在 () は前月比

人 口	1,316人 (－2)
男	614人 (－1)
女	702人 (－1)
世帯数	628戸 (－1)
昨年同期の総人口	1,345人 世帯数634戸

1 防災について考える・体験するウィークの取り組み

北川小学校では、命を守る学習として、年間を通して防災学習や避難訓練を行っています。本年度はそれに加えて、2学期末の3週間、「防災について考える・体験するウィーク」として、防災に関するさまざまな学習や体験活動を行いました。

この期間に、集中的に防災に関する学習を各学年で実施したり、防災アドバイザーを招いて学習(土砂崩れからの身の守り方)を行いました。また、地震の揺れを体感するための起震車(児童の感想:震度7があんなにすごいとは思わなかった。机を固定していなかったら…)による体験学習も行いました。あ

わせて、被災後の避難所での食事体験として非常食給食を実施しました。主食のご飯は役場からマジックライスの提供を受け、副食は保存食を使ったメニューを食べました。断水を想定してラップを使い食器を汚さない工夫も行いました。

これ以外にも、教職員研修として県の防災担当者を講師として招き、「HUG(避難所運営シミュレーションゲーム)」を行い、実際に震災が起こったときを想定した図上訓練を行いました。

いざ!というときのために、普段からの心構えの大切さを児童、教職員共に学習した今回の「防災について考える・体験するウィーク」となりました。



小学校



学校通信

School communication

中学校



2 夢いっぱいプロジェクト

～取り組みのプロセス・評価が絆を深め、人を成長させる～

本年度、北川中学校では、生徒会の「チェンジ×チャレンジ」のスローガンに象徴されるよう、さまざまな新しい活動に取り組んでいます。その原動力となっているのが「夢いっぱいプロジェクト」です。

これは4つのプロジェクト「夢実現」・「イベント」・「学び」・「やさしさ」に全ての生徒・教職員が参画し、月ごとに重点目標を定め、学校の主人公である生徒が主体的に活躍できる取組みを進めるものです。

「夢実現」では、目標と成長を記録する“学びのポートフォリオ”や面談で自分のよさを生かした夢や目標がもてるよう、「イベント」では、生徒会を中心に行事を活性化するなど、生徒が活躍する場やお互いのがんばりを認め合う場を設定しています。さらに「学び」・「やさしさ」では、主体的な学びを育てる面談や、生活規律や挨拶など、仲間を大切にするためのプロジェクトに取り組んでいます。

自分たちの力でやり遂げた達成感、成長の確かな一歩となります。中学生という多感な時期に「絆の中に自分がある喜び」を共に感じながら成長してほしいと願っています。



第35回 中芸地区 子ども駅伝競走大会



2月18日（日）に第35回中芸地区子ども駅伝競走大会が田野町ふれあいセンター周辺をコースとして開催され、中芸地区から小学生18チーム90人が参加しました。

北川村からは男女3チームが参加し、少し緊張した様子もありましたが、持てる力を精いっぱい出し切り、最後まで懸命に走りぬきました。その結果、男子Aチームは歴代最高となる2位の好成績を収め、5人全員が区間賞（3位まで）を取ることができました。また、他の2チームの選手も12月から取り組んだつらい練習を乗り越えた成長が見える走りでした。普段の実力が発揮できなかった選手もいましたが、来年はきっとリベンジしてくれることと思います。

保護者の方々や関係者の皆さまには、沿道より温かい声援をいただき、ありがとうございました。

「男子の部」 13チーム参加

	1区 (5年) 2.0km	2区 (2年) 1.0km	3区 (3年) 1.5km	4区 (4年) 1.5km	5区 (6年) 2.0km
	ど ど ゆうせい 百々 結晴	いかい な お き 猪飼 那央生	しまだ かずし 島田 和志	にい しゅうや 新井 柊耶	まつぎ はる 松崎 暖
北川A 第2位 32分56秒					
北川B 第8位 36分39秒	はまうず ゆう じ 濱渦 勇次 (6年)	おか いぶき 岡 碧風	ど ど いおり 百々 意織 (2年)	まつもと はると 松本 遥永	おか とう き 岡 柊希

「区間賞」

第1位 1区 2.0km 5年 百々 結晴 7分48秒
2区 1.0km 2年 猪飼那央生 4分13秒
第3位 3区 1.5km 3年 島田 和志 6分47秒
4区 1.5km 4年 新井 柊耶 6分31秒
5区 2.0km 6年 松崎 暖 7分37秒

「女子の部」 5チーム参加

	1区 (5年) 2.0km	2区 (2年) 1.0km	3区 (3年) 1.5km	4区 (4年) 1.5km	5区 (6年) 2.0km
	しまだ わかな 島田 羽奏	まつぎ はな 松崎 花	てしま とも 手嶋 とも	いなげ こなつ 稲毛 小夏	はまうず あおい 濱渦 葵
北川C 第5位 43分28秒					

「区間賞」

第1位 3区 1.5km 3年 手嶋 とも 6分43秒





北川村健康づくり婦人会が表彰されました！

2月6日に、県民文化ホールにて開催された、高知県健康づくり婦人会連合会結成50周年記念大会にて、多年にわたる健康づくりの取り組みが認められ、北川村健康づくり婦人会が、知事表彰を受けました。

昭和45年に前身である結核予防婦人会が設立され、昭和52年ごろから健康づくり婦人会としての活動がはじまり、

現在も特定健診やがん検診の受診勧奨や結核予防を目的とした複十字シールの募金活動などを推進してくださっています。

また、前会長の太寺萬世子さんに、多年にわたる健康づくりの取り組みへの功勞に対し、高知県健康づくり婦人会連合会会長感謝状が贈呈されました。太寺さんは平成21年度から会長職を8年間つとめられ、健康づくり活動にご尽力されました。

今後とも、皆さま方のご活躍をご期待申し上げます。本当におめでとうございます。



小松の協力隊日記

私は、北川村に来る前の一年、農に関わる勉強したく、イチゴの観光農園に勤めておりました。特に、イチゴに興味があったわけではないのですが、一年を通じ、苗の増やし方から定植、摘果などの手順を踏み、花が咲いた後にイチゴの果実が大きくなり、やがて赤く色づくまでを観察していると、これが結構楽しく、また、かわいくもあり、少し自分でも手掛けられないものかと思ひ、北川村に入る際に少しですが、苗を持ってきました。

現在、趣味程度ではありますが簡易なハウスを作り、10月には花が咲き、イチゴ自体も大きくなってまいりました。本格農家さんまでは程遠いかもしれませんが、うまくできましたおりに、何かの機会にお披露目いたしますので、楽しみにお待ちください。

公用携帯 ☎080-2979-0690



地域おこし協力隊
小松 智三



観光協会からのお知らせ

3月4日北川村観光びらき開催！！



北川村観光協会
林 孝行

北川村に春を告げる北川村観光びらきのお知らせです。おいしい北川村の食が勢ぞろいする中、中芸5町村日本遺産認定記念として、日本遺産大使である村田吉弘氏(京料亭「菊乃井」主人)が考案したゆず料理の試食があります(数量限定)。他にも音楽イベントとして、高知学芸高校吹奏楽部による演奏や、土佐おもてなし海援隊ショー、体験メニューも盛りだくさん、「モネの庭」チューリップ、チューリップも開催中です。皆さまのお越しをお待ちしております。

日 時：3月4日(日) 10:00～15:00
会 場：北川村「モネの庭」マルモッタン

北川村観光協会 ☎32-1221(役場内)



議会だより

発行責任者

議長 岩垣 實男

平成29年

第4回議会定例会

平成29年12月定例議会は、12月14日に開会し、報告承認2件、一般会計及び特別会計補正予算2件、人権擁護委員候補者の推薦1件、条例、その他8件の議案の審議が行われました。

15日には、2氏が、一般質問を行い、閉会しました。

：行政報告(抜粋)：



上村 誠 村長

■地方創生について

「北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、実行3年目を迎えます。

「村に住んで働き、生活に必要な収入を得られる産業の構築」と「村に住みたい、住み続けたい」と思える生活環境の整備」を柱に、取り組みを進めてまいります。

した。

産業構築の分野では、議長、議員の皆様のご協力により、「北川モデル」と呼ばれる新たな農業基盤整備事業を国に創設していただけることになり、戦略推進の礎が備わってきました。

一方、子育てや教育、健康福祉など生活環境の分野におきましては、まだ村民の皆様が戦略が具体的に動き出していることを実感いただける段階には至っておりません。

例えば「日本一元気な長寿村づくり」を達成するためには、具体的にどのような手法で、どのような姿を描いて政策を実行していくのかをより明確にし、村民の皆様と共に目標に向かう気運を作り出していく必要があります。また、保育・小学校・中学校の一体化につきましては、方向性は示したものの、まだまだ保護者や学校現場、行政における課題の洗い出しを十分に行わなければならない、と感じております。

今年10月から11月にかけて、役場の各所属長と基本政策について、これまでの進捗状況を確認するとともに、現状と課題を踏まえ、それぞれの取り組みの到達点を意識して政策を実行していくよう、指示を出したところです。

こうした視点にもとづき、今年度内に地方創生総合戦略の改訂を行い、来年度予算に反映が必要なものにつきましては、予算編成作業の中で、政策議論を深め、1年でも早く戦略で掲げた姿が実現できるよう取り組んでまいります。

■災害復旧事業について

10月の台風21号により、村道東岸線が被災し、災害復旧事業にかかる評価設計を経て1月に災害査定を受ける予定になっております。

また、8月の台風5号で被災した林道萩ノ段線と林道西谷線は、11月に災害査定を受け、国費負担の承認を得ましたので、補正予算に復旧工事に関する経費を計上しています。

■防災対策について

住宅の耐震化は、11月末現在の状況は、耐震診断13件、耐震設計8件、改修工事5件となっております。

平成16年度から、国の交付金や県の補助金を活用し、耐震化を進めてきた結果、耐震改修が必要な木造家屋436棟に対して耐震診断163件(37・4%)、耐震設計58件(13・3%)、改修工事54件(12・4%)と、一定の成果が上がっております。

しかし村全体では、まだ進捗が十分ではありません。今後、広報等による制度の啓発強化に努めてまいります。

災害発生時における避難所の運営につきまして、現在、野友・小島・島の各地区でマニュアルを作成しています。

避難所となっております集会所は、耐震改修後、利用頻度が増しているとの聞いており、地域のコミュニティの場としてもその機能は高まっていますので、避難所運営マニュアルの作成と併せまして、必要な資機材の整備も積極的に支援してまいります。

■住民の移動手段について

代替バスにつきましては、10月1日から新たなダイヤ等による実証運行を開始しました。

11月6日からは、運行業務とともに予約業務を社会福祉協議会に委託し、バスの予約や乗降に支援が必要な方にきめ細やかに対応するための体制を強化いたしました。新たに導入した久木線での一部定時定路線化やデマンド区間の自宅前乗降サービスにより、バスの利用者が増加しているという、報告も受けております。

今後も利用者や村民の皆様の見解を伺いながら、生活の足としてより良い運行体制の整備に努めてまいります。

■日本一元気な長寿村づくりについて

特定健診の受診状況は、保健福祉推進員による戸別訪問の成果もあり、12月調査分で40・3%(前年度同時期比5・7%の増)となっております。引き続き、受診勧奨を行い、昨年度の受診率46・4%を上回るよう努めてまいります。

11月から開始した「北川村健康チャレンジ事業」は、禁煙や休肝日、食事や運動など、健康づくりに関する目標に取り組むことにより、商品券や健康グッズなどがもらえる仕組みとなっており、村民の皆様が自主的に健康行動をおこすきっかけにしていきたい、と考えています。

「日本一元気な長寿村づくり」を実現するためには、こうした取り組みに加え、健康長寿を阻害している要因など、北川村特有の課題を整理分析し、課題解決に向けた対策を効果的に打っていかねばなりません。

このため、今年度改訂予定のデータヘルス計画の策定を通じ、戦略実現のための具体的な道筋を明確にし、対策を講じてまいります。

■ゆずの振興について

J Aへのゆずの出荷量は、豊作後の裏

作となったため、昨年の1,682tから1,175tと大幅に減少しております。

生産量が少なかった原因としましては、10月に接近した2度の台風や長雨などの影響も考えられますが、それらに加え、村内では高齢木も増えておりますので、園地の若返りや安定供給が可能な産地づくりを進めていかなければならない、と改めて感じています。

いわゆる「北川モデル」によるゆず園地の整備につきましては、平成30年度に事業化を申請する地区として、宗ノ上地区の3・9ha、二又地区の1・2haのめどが立ちました。また、他の地区でも現在、地権者との調整を進めており、事業化の条件である5ha以上をクリアできる見込みです。

また、野友地区で進めている基盤整備は、現在営農を行っている方々への代替地の用地取得がほぼ完了しましたので、立木の調査等が終了しだい、事業予定地の農地取得に着手してまいります。

和田日曾裏地区の基盤整備は、10月末に県安芸土木事務所と地元説明会を実施し、整備内容やスケジュールの確認を行いました。平成30年の夏頃には、小島の災害復旧工事から発生するトンネルの残土の搬出が始まり、翌31年の春頃に造成工事に着手、31年度中に基盤整備を完了する予定です。

平成31年度後半からの基盤整備の順次完了を見据え、まずは村民の皆様、そしてご家族やご親族をはじめ、ゆかりある方、そして移住者の順に、規模拡大農家や就農希望者を募ってまいります。

■ふるさときたがわ寄附金について

ふるさと寄附金は、11月末現在、4,578件(昨年同期比1・3倍)、33,185千円(昨年同期比1・4倍)で、今

年度の目標額である30,000千円を達成いたしました。

今後も、北川村ならではの商品ぞろえに努め、さらなる寄附金の増額を目指してまいります。

■観光の振興について

北川村温泉の新築工事につきましては、(ほぼ)計画どおり進捗しております。

並行して整備を計画しております小島地区の合併浄化槽の設置工事が完了する来年5月には、温泉と浄化槽の接続が可能となりますので、完成検査を経て6月下旬には営業が開始できるよう、工事を進めてまいりたいと考えています。

また、温泉の管理運営の指定管理者は、温泉の営業準備期間等を考慮し、来年2月1日から指定をしたいと考えています。指定事業者につきましては、村の観光部門の一体化を視野に入れ、地元で運営できる体制を整え、経営していただくことを最優先に検討してまいります。村としましては、指定管理を受けていただく条件が整ったと判断し、今議会に指定管理者の指定に関する議案を提出させていただいています。

モネの庭の11月末までの来園者数は70,702人で、昨年同期比の約18%増となっており、年間の計画目標である65,000人を上回る好調な入込状況が続いております。

■移住促進について

移住住宅の整備につきましては、久府付地区に完成した2軒に続き、野川地区の1軒の工事に着手し、野友地区の1軒は実施設計に取り掛かっております。

また、小島地区で計画しておりました4世帯用のお試し住宅は、12月4日に入札を行い、3月中の改修工事の完成を目

指しています。

これら移住住宅の整備とあわせて、ゆずの基盤整備後に就農していただける方々を重点的に募集してまいります。村民の皆様には、ご家族やゆかりのある方に対し、ぜひお声掛けをいただきますようお願いいたします。

併せまして、2月にかけて東京と大阪で開催されます移住相談会や就農相談会に参加するなど、様々な機会を活用し、積極的に北川村への就農移住をPRしてまいります。

■教育関係について

△学校関係▽

地方創生総合戦略の基本政策の一環として、北川村での子育てを選択してもらえるよう、個性や特性をおもんぱかり、さらに激しくなる競争社会で耐え抜くことができる理想的な教育のあり方を検討しています。

本年6月には、「北川村保小中一体化在り方検討会」を設置し、北川村の子どもたちに、今求められる力をしっかりとつけてもらうために、関係者それぞれの立場における課題を抽出しつつ、どのような組織、取り組みが必要なのか、議論しています。

10月31日には議長、教育長とともに内閣府を訪問し、地方創生推進事務局の村上審議官から、保小中の一体化に関するご意見を伺うとともに、11月24日に高知県教育次長ほか、関係部署職員と今後の検討方針について協議を行いました。

その結果、北川村が検討していることに大きな影響が生じる可能性が高い学習指導要領などの改正が平成32年度に控えているため、2度手間、3度手間とならないよう対応すべき、とのアドバイスを受けました。

一方「在り方検討会」では、義務教育

学校土佐山学舎と保幼小中一貫教育を行っている香南市夜須中学校に赴き視察研修などを重ねておりますが、さらに先進地における取り組みを参考にしながら、保護者や地域、学校、教育行政における思いや課題を徹底的に洗い出さなければならぬ状況にあります。

このため、平成31年4月を目指して新たな教育制度の開始時期を繰り延べ平成30年度中に中学校卒業までの15年間を見通した系統的なカリキュラムやプログラムを素案を作成し、新たな学習指導要領との整合調整を図ったうえで、一貫した教育体制を構築してまいります。

△社会教育関係▽

10月8日に開催されました村民運動会は、天候にも恵まれ、多くの村民の皆様にご参加いただきました。

また、11月に開催されました文化祭では、保育所、小学校、中学校の作品をはじめ、一般の方々からも多くの作品が出品され、最終日の23日に行われました芸能発表会では7組の団体の参加があるなど、賑やかな一日となりました。

△中岡慎太郎関係▽

本年3月4日から開催しております「志国高知 幕末維新博」の地域会場である中岡慎太郎館には、維新博開始から11月末まで8,779人(対前年比61%増)の入館者がありました。

今後も魅力ある企画展等を開催し、年間10,000人という入込目標を達成できるよう努めてまいります。

12月2日から第28回「中岡迂山記念全国書展」を開催し、北川村民会館で、入賞作品など163点を展示しました。併せて、中岡慎太郎館では「書宗院移動展」を同時開催したほか、昨年と同様に田野町の水墨画展、安田町の色紙展と会期を合わせ、3施設連携のスタンブラリーを実施

するなど、集客の増加に努めました。

■中芸広域連合関係について

以下の事業について報告

- ①消防救急業務
- ②介護保険業務
- ③火葬場業務
- ④保健福祉業務

■工事発注等の状況

本年度の工事関係(工事・委託業務)発注状況につきましては、12月1日時点で、

区分	総件数	発注件数	完件数	発注率	完了率
繰越予算	18件	17件	10件	94.4%	55.6%
現行予算	29件	15件	2件	51.7%	6.9%

今後引き続き早期完成に向けて事業の進捗を図ってまいります。

：一般質問：



大西 学 議員

簡易水道本管の老朽化について

問 水は人の命といわれ、重要である。北川村簡易水道の本管が老朽化しているという聞くが、順次、直していく予定はあるか。

本管の延長や工事期間の計画はあるか。

答 村長

北川村簡易水道は、昭和55年から56年にかけて建設を行っており、昭和56年から供給を開始しています。敷設から約37年経過をしており、耐用年数は40年とされています。

本管の延長は約16キロあり、これまでも亀裂や、漏水等々につきましましては、順次その対応をしてきた経過がございます。

耐用年数が近いことから今年度、耐震化を含めた概要設計をしているところであります。工事期間等につきましては、まだその結果が出ておりませんので、未定ですが今年度2月末に完了する設計の内容により、次の段階の検討を行います。

問 南海トラフ地震が来ると言われており、それが来たらでは、村の対応も大変になると思うのでできるだけ早く少しずつでもやり替えていっていただきたい。

ふるさと納税職員について

問 ふるさと納税職員の勤務時間が、12月から3月の間は夜12時を越して仕事をしていると聞いた。去年そういう状況で、今年もそうなることが、想定されると思うが、それに対して人員の増加の段取りができていますか。

答 村長

まず勤務管理は観光協会の内部で担うべき問題であることをご理解の上で答えさせていただきます。

観光協会によりまして、ふるさと納税に関わる職員は、9月までは2名体制で行っております。1人職員が退職して

10月から1名体制で継続していました。加えてふるさと納税自体が10月以降、徐々に伸びて、今では9月と比べ2倍以上になっていることが、過度の勤務時間、残業が増えている要因と認識しています。

この対応として観光協会は、新たな職員の募集を行っています。現時点でアルバイト3名を拡充して4名体制でやっていると考えています。

村は、補助金を出しているということもありまして、観光協会に対して必要に応じ適切な人員配置を取るよう要請しているところであります。



尾崎 一マ 議員

「北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗について

問 「北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況と来年度の取り組みについて問う。

北川村の「人口減少」が、当初計画の予測推計よりも早くなっていることについて、村長の考えを聞く。

答 村長

「村に住んで働いて生活できる収入を得られる産業の構築」と、「村に住みたい、住み続けたいと思える生活環境の整備」を柱に2年間取り組んできました。「産業構築」については、北川モデルと呼ばれる農業基盤整備事業の創設によ

り、スタート地点に立つことができました。

来年度の取り組みとしては、北川モデル事業を活用し、農地整備が完了次第、耕作面積が少ない方には規模を拡大していただき、新規に就農される方々には徐々に必要な面積を耕作していただくなど、農業で生計を立てられるよう農地整備を進めます。

平成31年度からの事業完了を見据え、まずは村民の皆様の家族や親族、次にくかりのある方、そして移住者の順に周知等を図りたいと考えています。

「生活環境の整備」については、子や孫に北川村での子育てを選択してもらえよう、さらに激しくなる競争社会で耐え抜くことができる教育の検討を本年度開始しています。

国、県との協議の中で、学習指導要領の改正が控えていることや、あり方検討会において先進地における取り組みを参考にしながら保護者や地域、学校、教育行政の課題を抽出しなければならぬ状況であることから、それらを鑑みた教育プログラムやカリキュラムの素案を来年度中に作成したいと考えています。

「人口減少」については、戦略の骨格となる2つの柱に大きく影響するものです。国が示している2030年の北川村の人口予測値は980人、中学校までの子どもの人数は、101人です。子どもが産まれない年が出てくる可能性もあります。人口の自然減に関わる死亡者については、数、率とも高くなっている状況です。来年度以降の先を見通すために独自に改めて自然増減ベースで人口推計を試算したいと考えているところであります。

問 新規就農者の状況、住宅について、今現在、基幹産業ゆずりに新たに取組む方はどのくらいか、現在の状況について問う。

答 産業課長

2名就農予定です。就農に対応できる移住促進住宅は、28年度予定していた3軒の内2軒が完了で、入居中です。1軒は工事中です。29年度分は、1軒が今年度中の完成予定。2軒は、工事中です。平成30年度は、2軒の予定です。移住お試し住宅は、12月に発注して年度内完成の予定です。

問 基盤整備が、進みにくい一番の要因は、工事期間、それからゆずが採れるまでの期間が、5年から7年、その間に一切の収入が途切れてしまうことが課題になっている。

行政座談会でもそういう話があったと聞いている。行政座談会の意見をまとめた資料は、議会に提示していただきたい。

答 村長

不耕作地や放棄地は、村が一時保有し、規模拡大農家や新規就農者に使ってもらえるよう整備を行います。

所有農地を今後も持ち続けたいという場合は、ほ場整備地以外のあるところで代替地を募り、新たにできたほ場整備地が収穫できるようにしてから手がけていくことを今検討しています。

座談会の取りまとめ資料は、速やかに提出したいと考えています。

問 ゆずの収穫量、安定供給について問う。今年度ゆずの収穫が約1,100tと聞く。

搾汁施設改修時に1,300tが、ノルマという話があった。この1,100tくらいで終わった現状について、どう考えるか。

答 村長

平成20年度産が、大豊作で北川村の産地が、調整産地になった経過がありまし

た。一定の出荷量を維持して、売り先に對して安定供給をしないと同じことを繰り返す可能性がある中で、農協はある一定ストック量も持つようになったと聞いております。

1,175tが、農家が努力してないのでなく、ある一定頑張った結果だと思っています。

今後ゆずの振興に対して農家、村、農協が、情報共有して、安定供給を考える必要があると考えています。

子育て支援、教育の充実について

問 子育て支援、教育の充実についての状況及び来年度の重点的な取り組み内容について問う。なぜ内閣府へ協議に行ったのか。どのようなアドバイスがあったのか。

答 村長

保育・小学校・中学校を一つにするのは管轄省庁が違い、かなり難しいハードルがあります。

保小中一体化のために、すぐに組織を一つにすることが、できるかという相談内容でした。

内閣府の村上審議官から、「特性・個性をおもんばかる育成対策」発達障がいや支援を要する子どもたちにとのような対策を講じるか「村内はもちろん、村外から北川村で子育てしよう」と選択してくれる学校をどう構築するか」ということを検討していくべきと助言をいただきました。

また、学習指導要領が、32年度に新たにできるということを考えたら、2度手間とならないような対応をすべきとのアドバイスを受けました。

それともう一点、北川村で、これまで保育所・小学校・中学校それぞれで生じ

ている課題をきっちり抽出して、それをカリキュラム、あるいはプログラム等により整理をした上で、どういう組織形成が必要なのかというところまでつなげる必要があるということに対して議論し、意見をもらってきました。

問 30年度、教育、子育てにおいて、一体化以外に重点的に取り組むと、考えていることはあるか。

答 村長

学校教育の充実と並行して、引き続き家庭教育の充実にも取り組んでまいります。この分野は、子育て支援や地域活動を担える人材づくり、つまり地域で子どもを育めるような環境を作る必要があると感じています。

早川町の視察について

問 議会は、財政規模、抱えている課題、例えば少子高齢化などが非常に類似している山梨県の早川町に行政視察に行ってきた。

早川町は、義務教育の無償化にいち早く取り組み、山村留学による児童生徒数確保や町独自の財源で先生も新たに雇用している。

こういった取り組みについて、財源の根拠とか、実際に取り組んでいる先生たちが、どう考えて取り組み、こういうことができているのかを視察した。

財源は数年前に財源の積み立てをして、それを毎年使っている。

山村留学と一緒に来る親たちには、例えば学校給食センターなどの就業の場が提供されていた。

行政が考えている学校教育のあり方、山村留学受け入れや、単式学級の維持を税金を使ってやっていることを校長先

生、教頭先生、一般の先生たちに理解をさせ町長、教育長の考え方が学校現場の先生方まで行き渡っている印象を持ち、税金を使ってでも子育てをしていくというところを地域住民の方々も理解されていると強く感じた。

来年度の取り組みとして直接的な支援も村外からの流入を増やし、村外への流出を防ぐ手段として検討してはどうか。

18歳までの医療費の無料化拡充を検討してはどうか。

答 村長

単式学級については、いろいろなケースを考え、財源対策を考えてできるだけ維持する形で進めていきたいと考えています。

まず、子どもの数が少なくなる中で、集団学習等を考えると人数を確保しなければならぬ。山村留学等による村外からの受け入れも視野に入れて、今後検討していかなければならないと思っています。

村内から村外への流出については、北川村の教育の質や学力が向上しなければいづつになっても解決しません。

直接的な経済軽減については、できるだけ先生の雇用等々、そういったものは積極的に投資をして質の確保というものを図ってまいりたいと考えています。

そうしたことも含めて来年度カリキュラム・プログラムの素案を作っていくきたいと考えています。

18歳までの医療費の無料化拡大につきましては、現時点では考えておりません。

役場職員の人材育成、住民への対応について

問 役場庁内全体の人材育成状況について問う。

答 村長

県との交流人事により村の職員が、県庁の中でそれぞれが、いろいろな経験を積んでいます。

村では、副村長、産業課長、建設課長、がそれぞれこれまでの経験を生かして村職員への指導育成を念頭に業務を遂行していると認識しています。

特に産業課、建設課では、両課長が県あるいは国に対してどのように案件整理を行って動いているのか、課長としての動き方を所属の職員は、見て学んでいると考えています。

これまでの地方行政職のあり方では、これからの競争社会の中で太刀打ちできなくなる可能性があるので、外からの刺激も受けて資質向上できるよう今後も努めていきたいと考えています。

問 役場職員の住民への対応について問う。

職員に対して住民からの問い合わせ業務のやり取りで、住民からの不満を聞く。

あることを聞きたいが、役場に電話をしたくない住民もいる。個々には日々いろいろなことが窓口で起きていると聞く。

職員が、不適切な言動や対応を電話応対や窓口業務で起きていることについて村長の考えを聞きたい。

答 村長

自分が掌握できていなかった事例もございします。そうしたことに對して大変申し訳ない限りでございます。

また、これまで大変不適切な対応を受けた住民の方、あるいは問い合わせ等をされた方に対してお詫びしなければならぬと感じています。

つい先般は、業務の遺漏が原因で生じた問題に対して関係職員と共に協議を行って、その上で対処、指示をしました。

常日頃から少し気を付ければ回避できた問題等も生じていることも現実にございます。

最終的に私の責任だと認識していますので、誠意を持って対応できるように心がけて進めていくようにしてまいりたいと思います。

：議案審議：

平成29年度北川村一般会計補正予算（第4号）の専決処分報告承認について（承認第1号）

歳入歳出それぞれ6,196千円を増額し、予算の総額を3,515,285千円とするものです。

全員賛成（承認）

平成29年度北川村簡易水道特別会計補正予算（第1号）の専決処分報告承認について（承認第2号）

歳入歳出それぞれ1,690千円を増額し、予算の総額を86,156千円とするものです。

全員賛成（承認）

人権擁護委員候補者の推薦について（諮問第1号）

人権擁護委員候補者の推薦について議会の意見を求めるものです。
北川村野友乙 田中 美也 氏 63歳



田中 美也 氏

賛成多数（同意）

字区域の変更について（議案第1号）

野友地区内の字の名称及び区域を変更するものです。

全員賛成（可決）

北川村温泉の指定管理者の指定について（議案第2号）

北川村温泉の指定管理者を指定するものです。

賛成多数（可決）

北川村過疎地域自立促進計画の一部変更について（議案第3号）

北川村過疎地域自立促進計画の一部を変更するものです。

全員賛成（可決）

高知市及び北川村におけるれんげいこうち広域都市圏形成に係る連携協約の締結について（議案第4号）

全員賛成（可決）

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について（議案第5号）

全員賛成（可決）

北川村一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について（議案第6号）

賛成多数（可決）

村長等の給料及びその他の給与並びに旅費支給条例の一部を改正する条例について（議案第7号）

全員賛成（可決）

北川村議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について（議案第8号）

全員賛成（可決）

平成29年度北川村一般会計補正予算（第5号）について（議案第9号）

歳入歳出それぞれ78,242千円を増額し、予算の総額を3,593,527千円とするものです。

賛成多数（可決）

平成29年度北川村国民健康保険特別
会計補正予算（第1号）について（議
案第10号）

歳入歳出それぞれ1,162千円を増
額し、予算の総額を274,275千円
とするものです。

全員賛成（可決）

意見書：

子どものための予算を大幅に増や
し、国の責任で安心できる保育の実
現を求める意見書について

全員賛成（可決）

提出先：内閣総理大臣、財務大臣、厚生
労働大臣、文部科学大臣、内閣
府特命担当（少子化対策）大臣、
衆議院議長、参議院議長

平成29年9月議会後の 議長行事等活動報告

9月19日（火）

浜田県議 県議会議長就
任祝賀会（奈半利町）

9月23日（土）

北川小中学校運動会（北
川小学校グラウンド）

9月26日（火）

県土木部長への要望活動
（高知県庁）

9月28日（木）

四国四県町村長・議長大
会（高知市）
中芸広域連合定例会（結
いの丘ドーム）

9月30日（土）

田中教育長就・退任祝賀
会・辻山展審査員との交
流会（野友）

10月1日（日）

みどり保育園運動会
日本遺産認定祝賀会（奈
半利町民会館）

10月4日（水）

関西北川会総会・懇親会
（大阪市）

10月8日（日）

安芸広域市町村圏特別養
護老人ホーム組合議定会
例会（愛光園）

10月12日（木）

北川村民運動会（北川小
学校グラウンド）

10月14日（土）

第58回四国地区町村議長
会研修会（松山市）

10月16日（月）

民生委員制度100周年記念
事業（モネの庭）

10月20日（金）

四国8の字ネットワーク
整備促進 四国東南部連
盟総会

10月20日（金）

道路整備の充実を求める
四国東南部大会（安芸市）

10月22日（日）

まんが王国土佐推進課来
庁（副部長、課長）

10月23日（月）

第3回ごめん・なはり線
活性化協議会総会（安芸
メルトセンター）

10月24日（火）

安芸広域市町村圏事務組
合臨時議会（安芸メルト
センター）

10月24日（火）

衆議院議員総選挙
第37回 北川村議長杯ソ
フトボール大会開会式

10月24日（火）

（副議長代理）
第20回全国農業担い手サ
ミットinこうち（高知
市春野）

10月24日（火）

全国農業担い手サミット

10月25日（水）

inこうち芸東・中芸地
域交流会（奈半利町民会
館）

10月26日（木）

四国8の字ネットワー
ク整備促進 四国東南部連
盟

10月30日（月）

四国地方整備局要望（高
松市）

10月31日（火）

北川村議会総務産業建設
常任委員会 平成29年度
予算、事業についての調
査（執行部からの報告）

11月1日（水）

海部郡、安芸郡議長連合
会道路整備要望（徳島県
庁）

11月1日（水）

内閣府、農水省等への要
望活動

11月4日（土）

高知県戦没者追悼式（県
民文化ホール）（副議長代
理出席）

11月15日（水）

県選出国会議員と町村長
・町村議会議員との意見
交換会（高知県自治会館）

11月16日（木）

坂本龍馬、中岡慎太郎墓
前祭、京都高知県人会総
会（京都市）

11月17日（金）

直轄砂防事業要望活動
国土交通省、財務省、衆
参議員会館

11月19日（日）

全国治水砂防協会（東京
都）

11月20日（月）

中岡慎太郎墓前祭（柏木
）（副議長代理出席）

11月20日（月）

地方自治法施行70周年記
念式典出席のため東京で
前宿泊

11月21日（火）

地方自治法施行70周年記
念式典（東京国際フォー
ラム）

11月21日（火）

安芸郡町村議会議長会研
修（茨城県常総地方、鬼

11月22日（水）

怒川決壊水害視察）
県選出国会議員と町村議
会議長との意見交換会
（東京都）

11月27日（月）

第61回議長全国大会（N
HKホール）（東京都）

12月1日（金）

四国8の字ネットワー
ク整備促進 四国東南部連
盟

12月2日（土）

中央要望 地元選出国会
議員、財務省、国土交通
省（東京都）

12月4日（月）

サントリーグローバルイ
ノベーションセンター研
究部来村

12月6日（水）

土佐あき農協ゆず加工場
視察、意見交換会（北川
村民会館）

12月7日（木）

ボランティアの集い、交
流会（野友）

12月7日（木）

中岡辻山記念全国書展表
彰式、祝賀会（野友）

12月7日（木）

高知県町村議会議長会正
副会長会（高知県自治会
館）

12月7日（木）

高知県町村議会議長会理
事会（高知県自治会館）

12月7日（木）

一般質問締切り、議長受
理

12月7日（木）

議会運営委員会（北川村
議会）

12月7日（木）

全員協議会（北川村議会）
安芸土木事務所との打合
せ（北川村役場）

12月7日（木）

県道西谷田野線について

中岡慎太郎先生顕彰会だより

特定非営利活動法人 中岡慎太郎先生顕彰会 ☎38-2413

1. 土佐の町家ひなまつり

今年も中岡慎太郎生家にて、ひな人形の展示を行います。四国森林管理局さんのご協力で、例年大好評の木工細工のおひなさまも展示いたします。詳細は下記のとおりです。ぜひご来場ください。

ひな人形展示

展示期間：3月1日(木)～3月4日(日) 9:00～16:00

抹茶接待：3月3日(土)・3月4日(日) 10:00～15:00

※3日・4日は、出店ブースもあります☆



モネの庭のお知らせ



お待たせしました。3月1日春の開園!!

冬のメンテナンス休園を終え、春の開園を迎えました。休園期間中は土壌改良から花苗・球根の植え付け、また園内施設の修繕、店内の改装などが行われました。今年もたくさんのお客様をお迎えし、喜んでいただける庭づくりに努めてまいります。



チューリップ チューリップ開催

期間：3月1日～4月15日

3月上旬～中旬(水の庭 メタセコイア丘)

「6色のチューリップパレット」

早咲きのチューリップが2万本、
メタセコイアの丘に咲き誇ります!

3月下旬～4月(花の庭)

「モネの愛するわすれな草とチューリップたち」

園内に3万本のチューリップがあちらこちらで満開に♪

モネの愛したわすれな草とチューリップの混植の花壇も見ごろです。



「モネのチューリップ祭」

3月31日(土)、4月1日(日)

春のモネの庭はワクワクがいっぱいです。
2日間の楽しいお祭りにぜひお越しください。

★出店(予定) halebare、Bees、Cafe Ayam、ハーブ仁淀川、煎、きたがわマルシェ、green、あきやまひろみ、sekiyumi...

♪音楽出演(予定) 古川ひろみ、'Okaoka、Musical Time、小松洸陽、サンドイッチバーラー、ossan



【チューリップなどが当たる!! 抽選会】
【園内をぐるっと回ろう! スタンプラリー】
【チューリップインスタ写真展】
【絵本読み聞かせ会】
【お得なチューリップパスポート】
【体験教室】【スイーツブッフェ】

★詳しいイベント内容、出店者情報はHP、Facebookにて。

2018年3月より

開園時間が 9:00～17:00 となりました。



Instagramフォトコンテスト開催中★

テーマはモネの庭のチューリップ。タグ「#モネのフォトコン」をつけて投稿してくださいね! 詳しくはHP特設サイトをご覧ください。

【お問い合わせ・ご予約】

北川村「モネの庭」マルモッタン
〒781-6441

高知県安芸郡北川村野甲1100番地

☎0887-32-1233 FAX 0887-32-1243

http://www.kjmonet.jp/ 定休日: 毎週火曜日





国際交流員 **マイカ・ラビノウィッツ**

土佐弁ミュージカル

北川村の皆さん、こんにちは！2月の激しい寒さがやわらぎ、春の訪れを感じます。

県内の外国人コミュニティの中で、春と言えば、「ゲンキ」という土佐弁ミュージカルです。私は演じることには興味がありませんが、何かに参加したかったので、スタッフの一人となっています。そして、今月は土佐弁ミュージカルについて書きたいと思います。

土佐弁ミュージカルをご存じですか？毎年4月、海外留学したい県内の中高大学生への助成金を贈るため、高知県在住の外国人が土佐弁でオリジナルのミュージカル公演をします。入場は無料ですが、観客のおかげで、毎年土佐弁ミュージカルは30万円から40万円の寄付を集めることができます。これで、何人かへ留学奨学金をご用意できます。外国人の一人として2年間お世話になっている高知県に対して何かお返しができるかと非常に嬉しいです。

音楽のアレンジメント以外に土佐弁ミュージカルは全くのオリジナルです。そして、脚本を作るため、外国人は英語でセリフを書いて、日本語に翻訳して、土佐弁のネイティブに校正していただきます。上演は全て土佐弁で行うので、日本語のレベルを問わず、参加する外国人は皆土佐弁を勉強しなければなりません。こうすることで留学の助成金活動で高知の若者に外国の文化を学ぶ機会を与えながら、ミュージカルに参加する外国人は日本や高知の文化と言語を身に付けることができます。これよりもっと良い国際交流の例があるのでしょうか？

今年のミュージカルは「土佐デレラ」というミュージカルです。舞台はTシャツアート展が迫っている土佐。佐藤家は子どもができて以来、初めて高知に戻ってきた。娘の佐藤アユはすぐに土佐の雰囲気慣れ親しんでいきます。田舎生活に不満を持つお母さんは高知が大好きな娘さんのスピリットに引き込まれていくのか？オタクの息子さんはゲームの世界から抜け出せるのか？お父さんは魚釣りのこと以外話ができるようになるのか？答えが知りたい方はぜひ！今年のミュージカルを観に来てください！

今年、東部での公演は2回ですが、高知県全地域では7回もあります。よろしければ、都合が合う日にどこかで今年の土佐弁青年会ミュージカルをご覧ください。よろしくお願いします。

日 付	市町村	劇 場	開始時間
4月7日(土)	大豊町	大豊町総合ふれあいセンター	13:00～
	安芸市	安芸市市民会館	18:00～
4月8日(日)	香南市	弁天座	18:00～
4月14日(土)	四万十町	窪川四万十会館	13:00～
	四万十市	四万十市立文化センター	18:00～
4月15日(日)	佐川町	桜座	13:00～
	高知市	県民文化ホール	18:30～

*開演時間は多少変更される場合があります。

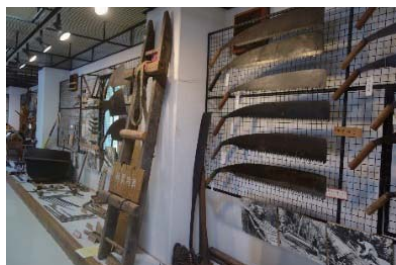
奨学金に興味がある方、下記のリンクで申し込み方は詳しく書いてあります。

<http://tosabenmusical.blogspot.jp>



中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.8～



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産
Story #051



日本遺産
ゆずとりんてつ
奈半利町・田野町・安田町・北川村・馬路村

ロゴマークができました!!

【デザイン趣旨】

かつて西日本最大の森林鉄道が駆け巡った中芸は、今や日本一のゆずの生産量を誇る。ここに住む人々の根底に流れるストーリーが、地域の良さの再発見と未来への継承となります。外に向けては、このストーリーを説明せずともどのような日本遺産なのか理解しやすいマークとしました。内に向けては、地域の人々が自らの歴史を感慨深く振り返れる具体的な絵柄と色で表現しています。

【デザインの説明】

ゆずのシルエット

ゆずの彩りに満ちた景観と、ゆずの香り豊かな食文化を堪能できる観光資源を表す象徴としてゆずのシルエットをメインモチーフとしました。香りの良いゆずの特徴である、果実の表面のてこぼれや大きな葉で表現しています。

ゆずとりんてつストーリー

「物語」は観光客向けである前に、地域の人々の「誇り」です。地域の人々が自らの歴史を掘り起こして、誇りと自信を取り戻す具体的な形で表現しました。

林業からゆずへ 森林鉄道が地域の人々の夢を紡いできた

人々が過去に自分たちのアイデンティティを感じる森林鉄道のシルエットを濃緑で表現しました。

5つのゆずはストーリーの舞台の5町村

黄色い円は山に実るゆずを表すとともに、日本遺産「ゆずとりんてつ」の舞台である、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村の5町村を表現しています。



日本遺産
ゆずとりんてつ
奈半利町・田野町・安田町・北川村・馬路村

「中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会」のロゴマークが完成しました。

このロゴマークは、これから日本遺産認定のPRツールとして、日本遺産関連の事業に使用するとともに、商品化も検討中です。

皆さまに愛されるロゴマークとして、これから活用をしていきたいです。

(※このロゴマークを使用したい方は、規定のガイドラインがありますので、事務局までお問い合わせください。)

お問い合わせ

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
(安田町役場中山支所内) ☎0887-39-2008
Mail: rintetu.yuzu@gmail.com

facebook



平成30年度 『 自 衛 隊 幹 部 候 補 生 』 募 集

幹部候補生とは、自衛隊組織の骨幹である幹部自衛官(パイロット要員含む)として、必要な知識と技能を修得するため陸・海・空各自衛隊の幹部候補生学校で教育を受けます。

卒業後は初級幹部として部隊を指揮しながら、さらなる知識と技能の習得に努め「平和を、仕事にする」責任を担っていきます。

募集種目	資 格	受付期間	試 験 日
幹 部 候 補 生	【大卒程度試験】 22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者など（見込含）は28歳未満） 【院卒者試験】 修士課程修了者など（見込含）で、20歳以上28歳未満の者	3月1日(木) ～ 5月1日(火)	1次試験 5月12日(土)、13日(日) (合格発表: 6月1日(金)) 2次試験 6月12日(火)～15日(金)のうち 指定する日
	歯科 ・ 薬剤科 専門の大卒（見込含） 20歳以上30歳未満の者（薬剤は20歳以上28歳未満の者）		1次試験 5月12日(土) (合格発表: 6月1日(金)) 2次試験 6月12日(火)～15日(金)の うち指定する日

詳しくは **自衛隊高知地方協力本部安芸地域事務所** までご連絡ください。

安芸市本町3丁目11-5（すまいる あき前 2F） ☎ 35-2749

E-mail kochi.pco.aki @ rct.gsdf.mod.go.jp

URL <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/> 携帯サイト <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/itop.htm>

1000 年・金・だ・より

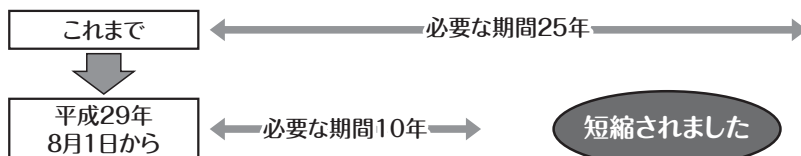
国民年金保険料は口座振替がお得です！

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い「6カ月前納」「1年前納」「2年前納」もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

資格期間が10年以上となれば、年金を受け取れるようになりました



「資格期間」とは？

- 国民年金の保険料を納めた期間や免除された期間
- サラリーマンであった期間(船員保険を含む厚生年金保険や共済組合などの加入期間)
- 年金制度に加入していなくても資格期間に加えることができる期間(「カラ期間」と呼ばれる合算対象期間)

これらの期間を合計したものが「資格期間」です。資格期間が10年(120カ月)以上あると、年金を受け取ることができます。

注意) 年金の額は、納付した期間に応じて決まります。40年間保険料を納付された方は、満額を受け取れます(10年間の納付では、受け取れる年金額はおおむねその4分の1になります)。

日本年金機構からのお知らせ

資格期間が10年未満の方に「年金加入期間の確認のお知らせ(案内)」を送付しています。お手元に届いたら、必ずご確認ください。

◆出張年金相談開設日程(南国)

3月1日(木)
10:00～12:00 / 13:00～15:00
安芸市総合社会福祉センター
(2階中会議室)
予約制(南国年金事務所へ申し込み)

3月22日(木)
11:00～12:00 / 13:00～15:00
室戸市役所
予約制(室戸市役所または南国年金事務所へ申し込み)

◆南国年金事務所における年金相談時間は下記のとおりです。

- 平日の年金相談
 - ・月曜日(月曜日が休日の場合は翌開所日になります)
8:30～19:00
 - ・火曜日～金曜日
8:30～17:15



- 週末の年金相談
 - ・3月10日(第2土曜日)
9:30～16:00
(通常の業務日より相談ブース数は若干少なくなっています)

◆年金事務所への相談について

相談の際には、事前の予約をおすすめしています。予約がない場合に、長時間お待たせすることがありますので、「ねんきんダイヤル(0570-05-1165)」へ予約の上、来訪ください。

保健だより

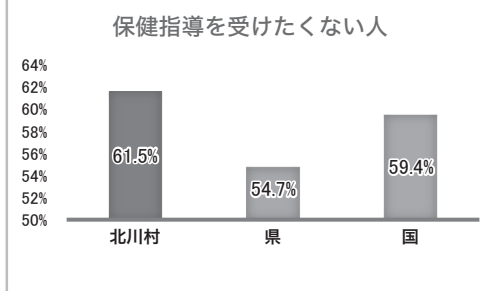
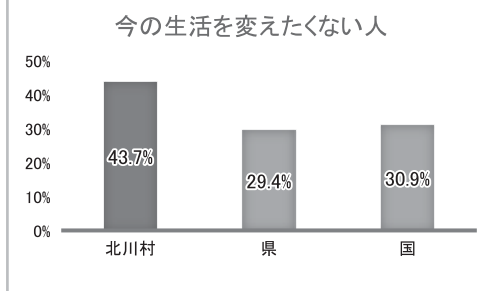


健康から目を背けるのは危険!!
健診を受けましょう!

今が良ければ
それでいい

病院にかからず
ぼっくり死にたい

悪いところを
見つけたくない



平成28年度 特定健診問診より

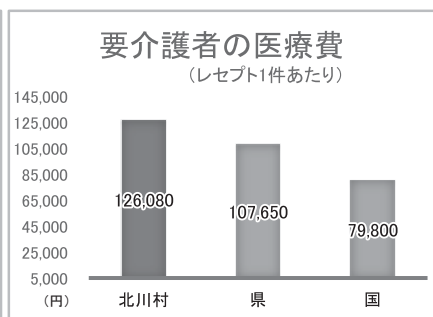
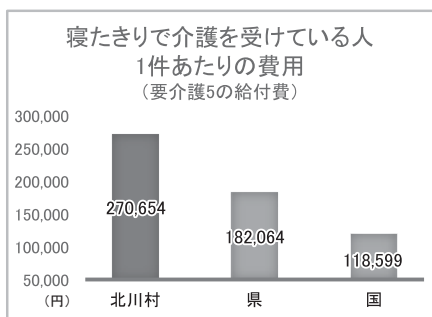
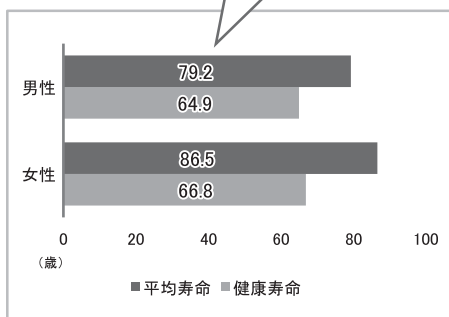


長年健康から目を背けた結果・・・

元気で自由な生活が送れなくなったり、
さらには医療費・介護費が家計を圧迫するかもしれません!

平均寿命と健康寿命の差 「不健康な期間」

北川村の男性14.3年
女性19.7年



H28国保データベースシステムより

お問い合わせ先：北川村役場 住民課 ☎32-1214

短歌教室



暖冬に田の面ははやも緑ます

社城 芳子

霜おく若芽そつとふれみる

大西 豊

休耕田茅の穂まねく冬日差し

風に吹かれて穂がれはいずこ

浜渦 静子

抱き合いて栗の姉妹は毬の中

小豆色ひかる夕日の山に

大寺 一子

デイに来て寒さ知らずに元気です

大正生れの婆さん頑張る

田村猪世子

野根山に雪真白なる朝の冷え

車にも厚く雪積みてくる

浜渦美恵子

イナバウアーの男の子の呼ぶ声届かぬか

弧を描きつづける鷹の冬空

ご冥福をお祈りします

氏名 年齢 地区 死亡月日

北岡 薫 83歳 島 12月28日



みどり保育所

PHOTO通信



節分（まめまき）

2月1日(木)



人権相談所
開設の

ご案内

今回の開催日

日時 3月14日(水)
10:00～15:00

場所 北川村総合保健福祉
センター 相談室

行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
乳児健診	3月7日(水)	4ヵ月・6・7ヵ月児 13:00～ 10ヵ月・12ヵ月児 13:15～	田野町保健センター
1歳6ヵ月児・3歳児健診	3月14日(水)	(受付)13:00～	田野町保健センター
野友介護予防教室	3月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)	10:00～	北川村保健センター
加茂介護予防教室	3月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)	10:00～	北川村農業センター
久府付介護予防教室	3月7日(水)・14日(水)・28日(水)	10:00～	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	3月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)	13:30～	柏木交流センター
野川さくら会	3月7日(水)・14日(水)・28日(水)	9:30～	野川交流センター
長山せせらぎ会	3月6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)	9:30～	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	3月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)	13:30～	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	3月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)	9:00～	小島集会所
小川ふれんど	3月20日(火)	10:30～	菅ノ上集会所
島バラ会	3月15日(木)	10:00～	北部集会所
べちゃくちゃ会	3月7日(水)	10:00～	北川村保健センター
親子ふれあい広場	毎週月・木曜日	9:00～16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日	9:00～	北川村保健センター

平成30年4月2日は集合村税第10期の納期限です。お忘れなく！